

# うちなだ 議会だより



新型コロナウイルス禍で今は休校中  
この危機を笑顔で乗り切って！

学びの場の充実を目指し

……2 - 3

当初予算審議 Q & A

……4

三世代ファミリー同居近居促進事業  
要件を拡大し町単独実施

……7

フッ化物洗口事業  
管理の問題・安全性の確保次第実施

……7

一般質問 8人が登壇

……9 - 17

Vol.141

令和2年(2020)

5月1日発行



# の充実を目指し



**大根布小学校大規模改修事業費**  
(令和2~3年度実施の一期工事)

**1億5413万円**

**内灘学童保育クラブ移転事業**  
(大根布小学校内に移転)

**1260万円**



**河北郡市広域事務組合汚泥焼却センター事業負担金**  
(エネルギー回収型廃棄物処理施設建設負担金)

**4500万円**

石川北部 RDF 焼却炉が令和4年度末で終了することから、河北郡市広域事務組合が新たに建設するエネルギー回収型廃棄物処理施設（ごみと下水道汚泥を焼却）のうち、汚泥焼却センター事業の一部負担金。

旧施設取壊中

令和2年内灘町議会3月会議は3月2日から17日までの16日間開催されました。令和元年度補正予算7件のほか、令和2年度一般会計当初予算94億8000万円、令和2年度特別会計当初予算6件、条例の改正9件、契約の変更、基本協定の変更、指定管理者の指定、道路線の認定・変更、人事案件など計30議案を審議し、全て原案のとおり可決し、請願1件を不採択としました。

(当初予算審議の関連記事は4ページ)

## 令和2年度当初予算

### 一般会計

総額94億8000万円。

(賛成11人・反対1人)

### 新エネルギー事業特別会計

総額1780万円。

### 国民健康保険特別会計

総額25億5000万円。

### 後期高齢者医療特別会計

総額3億1030万円。

### 介護保険特別会計

総額20億7240万円。

### 水道事業会計

総額6億7710万円。

### 下水道事業会計

総額17億4495万円。

(全員賛成)

(全員賛成)

(全員賛成)

(全員賛成)

(全員賛成)

令和2年度内灘町当初予算の概要は、4月発行の「広報うちなだNo.687」をご覧ください。

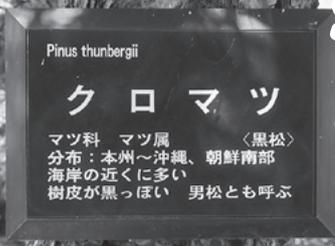


## 新規事業を ピックアップ

# 学びの場

**林帯遊歩道樹木銘板設置業務**

**30万円**



Pinus thunbergii  
**ク ロ マ ツ**  
マツ科 マツ属 〈黒松〉  
分布：本州～沖縄、朝鮮南部  
海岸の近くに多い  
樹皮が黒っぽい 男松とも呼ぶ

※写真はイメージです

**防災マップ作成業務**  
(最新の洪水ハザードマップ等を掲載、全戸配布)

**120万円**



**空き家バンク利活用  
促進事業補助金**

**100万円**



**新図書館基本構想策定費**

**50万円**



## その他の主な事業

- ・ 町内施設案内看板改修 200万円  
50カ所
- ・ ロタウイルスワクチン定期予防接種化事業 44万円  
健康管理システムの改修
- ・ペアレントトレーニング事業 7万円  
発達障害児をもつ保護者を対象に子どもへの対応などを学ぶ講座の開催
- ・三世代ファミリー同居・近居促進事業補助金 300万円  
三世代が同居または近居のために住宅を新築等した方に20万円を交付(近居要件:2kmを撤廃)
- ・新婚世帯新居費用助成事業補助金 150万円  
新婚世帯に対し新居費用(新築費用・住宅賃貸費用)と引越費用を交付(所得制限・年齢制限設定)
- ・危険ブロック除却工事費補助金 50万円  
地震等により、道路沿いブロック塀の倒壊を防止する工事に対し補助
- ・旭ヶ丘地区消雪施設整備費 700万円  
消雪施設の実施設計
- ・緊急通報システム(Net119)導入事業 47万円  
聴覚や言語機能障害者が円滑に119番通報するためのシステム導入経費
- ・真空冷却機更新工事費 850万円  
給食を急速冷却し、食中毒菌の発生を抑える機器の更新
- ・向粟崎東集会所改修工事 500万円  
屋根や外壁等を改修
- ・子ども議会開催費 1万円  
小中学生13人による子ども議会の実施
- ・総合グラウンド壁面改修費 15万円  
コンクリート塀の壁画を塗り直し
- ・大根布小学校グラウンド設備改修工事 200万円  
グラウンドの防球ネットを改修
- ・野球場改修工事 350万円  
内野グラウンドを土盛り
- ・サイクリングターミナル改修工事 180万円  
旧館宿泊室の防火・防煙対策

# 当初予算審議

## Q&A

### 災害時の庁舎防災対策

**問** 庁舎の自家発電装置のバッテリー交換は夏場にバッテリーを使えるようにするというのではなく、災害時だけのものか。

**答** 停電時に発電機を稼働させるもので災害用である。自家発電用バッテリー1008個と作動用バッテリー12個を交換するもの。

### うちなだチャンネル

**問** 令和元年度とほぼ同額が計上されているが、町内のケーブルテレビの普及率は。また今後の方針は。

**答** 個人が加入するものがあり、町では啓発は勧めるが強制はできない。普及率は23%とあまり進んでいない。



防犯と交通安全推進隊観開式

### 推進隊員の充足状況

**問** 推進隊は一年を通じて欠員状態が続いているのか。地区から人員を出すのが難しくなっているのか。欠員の現状と充足を図りたい思いにどう折り合いをつけるのか。

**答** 定員は130名、現在の隊員は115名。各地区に隊員の確保を依頼しているが、高齢化もあり、若い人の確保も難しい状態。

### 水道管更新事業

**問** 令和2年度は塩ビ管の更新を1500mほどするようだが、町全体ではどれくらいになるのか。

**答** 令和元年度から塩ビ管の更新事業を行なっており総延長は約10キロ。

### ペアレントトレーニング事業

**問** 新規で行なうのは良いことだが、発達障害児を持つ保護者とは5歳児検診の対象者か。それとも希望する保護者なのか。また、デリケートな問題なので保護者の心情にも十分に配慮して行なうしてほしい。

**答** 5歳児検診で気になる子がいたら、保護者に臨床心理士の話聞いていただき、希望を取り、後日に講習を受けてもらいたいと考えている。また、保護者の心情にも配慮してやっていく。

### 特別保育事業補助金

**問** 誠美幼稚園への補助金が令和元年度70万円から令和2年度880万円と増えているがその理由は何か。

**答** 病児・病後児保育と一時預かり事業を新たに始めたため。

### 空き家バンク

**問** 空き家バンク活用促進事業補助金は1件につきいくらなのか。売買金額によって違うのか。

**答** 成立奨励金というもので、空き家バンク登録物件の賃貸、売買契約が成立した場合、物件の所有者に5万円を交付するもの。

**問** 所有者ということとは、売主に5万円あげるのか、買主にも5万円あげるのか。

**答** この事業では2つの制度を設けている。一つは、成約した場合に物件の所有者に5万円を支払う。もう一つは、物件に対して改修あるいは解体費用の2分の1、最大30万円を建物の所有者あるいは借りた人に交付するもの。

### 新ごみ・下水道汚泥処理施設建設負担金

**問** 河北郡市広域事務組合の新ごみ・下水道汚泥処理施設建設計画の中身を問う。

**答** ごみ処理施設分7億9700万円、下水道汚泥処理施設分32億300万円、総額110億円。事業は総額の10%分を令和2年度に行ない、残りの90%分を令和3年度と令和4年度の2力年に45%ずつ行なう計画。



現在のごみ処理等を行なっているクリーンセンター（エコラ）

令和元年度補正予算

一般会計(第4号)

2億9560万円の増額、総額101億6020万円。

(賛成10人・反対2人)

公共下水道事業特別会計

(第3号)

2274万2千円の減額、総額18億5855万8千円。

(全員賛成)

新エネルギー事業特別会計

(第1号)

236万円の減額、総額1874万円。

(全員賛成)

国民健康保険特別会計

(第4号)

852万円の減額、総額27億1548万円。

(全員賛成)

後期高齢者医療特別会計

(第2号)

118万2千円の増額、総額3億1268万2千円。

(全員賛成)

介護保険特別会計(第4号)

6490万円の減額、総額19億5260万円。(全員賛成)

水道事業会計(第1号)

2913万8千円を減額、総額6億1848万円。

(全員賛成)

条例の改正

条例名は省略してあります。

部制条例および水道事業の設置等に関する条例

町公共下水道事業の会計事務が、令和2年度から公営企業会計に移行するため、都市整備部の所掌事務のうち再生可能エネルギーに関する事務を町民福祉部に移管する。

(全員賛成)

職員定数条例

休職を命ぜられている職員、育児休業している職員と他の地方公共団体に派遣されている職員は職員の定数に含まないものとする規定を設ける。

(全員賛成)

職員の服務の宣誓に関する条例

国の通知に基づき、会計年度任用職員の服務の宣誓は、任用形態や任用手続に応じた方法で行なうことができる規定を設ける。

(全員賛成)

監査委員条例

地方自治法の一部改正に伴い、条例中の引用条項の条ずれ等を改める。

(全員賛成)

非常勤職員の公務災害補償等に関する条例

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、会計年度任用職員のうち学校校務員等職員の補償基礎額算定の規定等を設けるなど所要の改正。

(全員賛成)

内灘町半島振興対策実施地域の固定資産税の特例に関する条例

関係省令の改正に伴い、固定資産税の特例措置(不均一課税)の適用期間を2年間延長し、令和3年3月31日までとする。

(全員賛成)

国民健康保険税条例

県標準税率を参考に、介護納付金分の所得割の税率を1.7%から2.0%に引き上げる。(賛成11人・反対1人)

放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例

関係省令の改正に伴い、放課後児童支援員の資格の「みなし指定」は、経過措置の期間を令和2年3月31日から当分の間に改める。

(全員賛成)

町営住宅条例

民法改正に伴い、住宅入居手続きで、連帯保証人が保証する極度額を規定するほか、住宅の明渡し請求を行なった際に徴収する額の利率を年5分の割合から法定利率に改める。

(全員賛成)

請負契約の変更

(全員賛成)

浄化センター改築工事

(2系反応タンク設備電気)

契約金額  
変更前 7907万9000円  
変更後 7455万8000円  
契約相手  
㈱シエスコホリウチ金沢支店

基本協定の變更

(賛成10人・反対2人)

のと里山海道(主要地方道金沢田鶴浜線)(仮称)白帆台インターチェンジ建設工事に  
関する基本協定  
協定金額  
変更前 4億5000万円  
変更後 6億3000万円  
協定の相手方 石川県知事  
谷本 正憲

指定管理

(全員賛成)

産業支援センター

指定管理者 内灘町商工会  
指定期間 令和2年4月1日  
〜令和3年3月31日

道路線の認定(全員賛成)

町道として新たに認定  
・鶴ヶ丘東68号線、69号線  
・県道松任宇ノ気線に接続する道路、宮坂25号線

道路線の變更(全員賛成)

県営住宅改築に伴い、鶴ヶ丘西61号線の路線の終点を変更、室地区ほ場整備区域の道路に接続する道路として、西荒屋室29号線の起点、終点をそれぞれ変更。

人事案件

(全員賛成)

公平委員会委員



北川まゆみ氏  
(再任 大学)



森眞一郎氏  
(新任 白帆台)

# の 願 査 請 審



不採択

選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める国への意見書採択についての請願

(賛成4人・反対8人)

◎請願者

新日本婦人の会 内灘支部

代表者 宮本喜久子

◎紹介議員

北川 悦子

米田 一香

要旨

現行民法では、婚姻届を出した夫婦が同じ姓を名乗ることを定めており、夫婦別姓の婚姻を認めないため、望まぬ改姓、通称使用などによる不利益・不都合を強いられています。実際には9割以上は妻が姓を変えており、日本だけが世界で夫婦同姓を義務付けている。

夫婦同姓の強制は、両性の平等と基本的人権を掲げた憲法に反することから、選択的夫婦別姓を国へ要望する。

## 討論!

反対 土屋 克之

公明党といたしましては、「選択的夫婦別姓の導入の実現に向けて、議論を進める」としては、まだまだ、気運・世論が盛り上がりつつおらず、民法改正は時期尚早と判断したため、反対いたします。

賛成 北川 悦子

別姓で家族の絆が心配な方は同姓で、出生届からの苗字を失いたくない方は別姓で自由な選択ができ、多様性を認め、個人の尊厳を守るために選択的夫婦別姓を認めるべきだ。

反対 小谷 一也

夫婦の都合だけで、子どもの都合が考慮されていない。家族で違う姓を持つ家庭において、家族の一体感・絆が生まれるのか、日本の良き風習を変えて導入する必要はあるか。

賛成 米田 一香

今まで通り同姓も選択できる。姓変更を望まない方に選択肢を一つ増やす考えだ。現在でも姓が違つ親子や兄弟、血縁はないが家族である方など様々な形の家族がある。個人の尊厳を守り、多様性ある社会の実現のために必要だ。

### 「請願」とは

受理されると、定例会議で審査され、本会議の採択をもって意見書となる。提出には議員の紹介が必要。

### 3月会議で賛否の分かれた議案一覧

議案	氏名	土屋	西尾	米田	磯貝	小谷	七田	生田	恩道	北川	夷藤	清水	中川	南
		克之	雄次	一香	幸博	一也	満男	勇人	正博	悦子	満	文雄	達	守雄
議案第1号 令和元年度一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	○
議案第8号 令和2年度一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	○
議案第10号 令和2年度国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○
議案第21号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○
議案第25号 のと里山海道(主要地方道金沢田鶴浜線)(仮称)白帆台インターチェンジ建設工事に関する基本協定の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	○
請願第1号 選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める国への意見書採択についての請願		×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	—	×

○は賛成、×は反対、—議長は採決に参加しません。

### 厳重注意

全員協議会において磯貝幸博議員が議長より文書で厳重注意を受けました。(左記全文)

令和2年3月16日  
内灘町議会議員 磯貝幸博 君  
内灘町議会議員 中川 達 君  
厳重注意

議員磯貝幸博君は、令和2年1月31日の内灘町立志式に議会(全員協議会)において委員全員での出席を決めたにも拘わらず、無断欠席した。

このことは、令和元年9月18日全会一致で議決した「内灘町議会における政治倫理向上に関する決議」で、議員として、町民の負託を受けていることへの十分な自覚、さらには自己の能力を高める不断の研鑽に努め、町民の代表としてふさわしい活動に邁進すること、を改めて相互に確認したばかりであるのに、その自覚が欠けていると言わざるを得ない。

ここに、厳重注意をし、改めて、自己の行動に責任を持つとともに、今回の行動を十分反省していただきたい。

### 議会広報モニター検討中

募集の結果、定員に満たなかったことを受け、広報委員会でも再考することになりました。詳細が決まりましたら、お知らせいたします。

## 総務産業 建設常任 委員会

### 三世代ファミリー同居近居促進事業 要件を拡大し町単独で実施

◎七田満男 ○恩道正博 南 守雄  
北川悦子 米田一香 土屋克之

新年度予算案の定住促進施策、三世代ファミリー同居近居促進事業が改正されており、事業の助成金額など詳細な説明を求めました。

**問** 令和元年度の定住促進事業の助成金は最大115万円支給だったが、今回の改正でどうなるのか。

**答** 令和2年度はマイホーム取得奨励金40万円、三世代ファミリー同居近居促進事業20万円、新婚世帯助成金事業30万円で、合計90万円になる。

**問** 白帆船インターも開通するのに、定住促進策として、減額をどのように考えているのか。

**答** 三世代ファミリー同居近居促進事業は県の制度が令和2年度に廃止されるが、この事業は続けなければならぬと考え、町単独で実施を予定している。これまで県制度の要件であった2キロの距離制限を撤廃するなど、要件は拡大し、助成金額は下がるが対象者は増えると考えている。

### その他の質疑・意見

**町営住宅の障害者への対応**

**問** 設計の中に障害者用住宅はあるか。また、公営住宅に設置基準はあるか。

**答** 町に決まりはなく、令和2年度建設の5棟10戸には車いすの住宅はない。県では内規があり、直近3年間で、車いすの方の県営住宅申込を調べたところ約3%だったことから、1期30戸中で1戸ずつ建設していると聞いている。

**町営住宅に1戸必要ではないか。**

**問** 県の実績で概ね3%で、町では令和3年度予定の5棟11戸と合わせて21戸(3%だと1戸未満)になる。そういった声があれば必要か検討したい。



県住には内規あり

## 文教福祉 常任委員 会

### フッ化物洗口事業 管理の問題・安全性の確保次第実施

◎清水文雄 ○小谷一也 夷藤 満  
生田勇人 磯貝幸博 西尾雄次

保育園でのフッ化物洗口に伴う、フッ素による幼児への体の影響や保育士による劇薬管理の安全性について、多くの質疑応答がありました。

子どもの安全安心を図るためにも、委員会の中で安全性の確認ができた時点で、予算執行を行なうよう付帯意見をつけました。

**問** フッ化物洗口事業は良い事だと分かるが、保育士が劇薬を管理したりするのはどうかと思う。また、子どもへの安全性はどうか。

**答** 〇に残るフッ素量も微量で、誤って飲んで問題はないと聞いている。歯科医師会の先生方のご意見も聞いて検討している。



千鳥台幼稚園で実施中  
(写真は令和元年度)

### その他の質疑・意見

**問** 文部科学省で計画している、無線LANの環境整備は来年か。

**答** 来年度に無線LANを学校の教室につける。最初に小学校5・6年生と中学校1年生の全員にパソコンを配ると考えているが概要は出ていない。

**問** 文化会館講義室の机とイスを処分したと聞いたが、頑丈で立派で使える備品であったのではないか。町全体の財産管理の在り方はどうだったのか。

**答** 今回の廃棄に至る経緯は、指摘のとおり組織としての判断が抜け落ち、不手際があった。今後、より丁寧にあたりたい。

**問** 産前産後安心ヘルパー派遣委託料の概要と登録者の説明を求めます。

**答** 妊婦または産婦を支援しており、母子手帳の交付を受けてから、出産後概ね1年程度までの体調不良や心身の疾病により家事や育児が困難な家庭をヘルパーがお手伝いする。主な内容は、おむつ交換、沐浴、食事の世話、衣類の洗濯等。午前9時から午後5時のうち4時間まで利用でき、利用料は最初の1時間が500円で、以降30分毎に250円かかる。

# 追跡

ありゃ～  
どうなったがいね～

## 鶴ヶ丘県営住宅から千鳥台を抜けた先のT字路にカーブミラー設置を

のと里山海道をくぐり、鶴ヶ丘、千鳥台を結ぶ道路は、よく利用される道路であり、千鳥台のメイン道路である準幹1号線の交通量も多くなっている。そこにぶつかるT字路にカーブミラーを取り付ける考えはないか。

令和元年12月会議

土屋 克之

答 弁

## カーブミラーの設置に向け進めていく

鶴ヶ丘と千鳥台を結ぶ唯一の道路であり、また、交通量の多い準幹1号線につながる道路ゆえに、年々、利用者が多くなっている状況を考慮し、カーブミラーの設置に向け、進めたい。

その後

## 令和2年1月 カーブミラーを設置

T字路の電柱に、左右が確認できる2面鏡のカーブミラーを取り付けました。両方向が見やすくなり、道路交通の安全確保が期待されます。



歩道の手前で左右確認を

## 先を見据えたインターチェンジ(IC)整備を

当町は県都・金沢への短時間通勤圏であり、定住人口を増加できる位置にある。地元地域からの提言、県の整備支援という環境の整った今、北部開発の鍵であるIC整備を今後どう計画していくのか。

平成26年6月会議

生田 勇人

答 弁

## 平成26年度中に方針を決定したい

定住促進や活性化を図る上で、北部地区の「のと里山海道」IC整備は、非常に重要なものと捉えており、提言書を参考に議会や県関係機関と協議を重ね、平成26年度中には整備位置や形状等の方針を決定したい。

その後

## 令和2年秋 内灘白帆台IC開通予定

内灘白帆台ICが完成すると、既設の内灘ICと合わせ、のと里山海道のフルICとなります。人の往来が増加し、北部開発はもとより、町全体の活力が将来にわたり持続すると期待しています。



通勤時間が短縮（予定）

令和元年（平成31年）中に内灘町議会を傍聴された方は**232人**でした。

	1月会議	2月会議	3月会議	5月会議	6月会議	7月会議	9月会議	10月会議	10月第2回会議	12月会議	合計
令和元年	1人	1人	47人	4人	78人	1人	73人	—	—	27人	232人
平成30年	0人	0人	52人	1人	29人	0人	34人	3人	3人	35人	157人

令和元年（平成31年）中の町ホームページ議会へのアクセス件数は4963件でした。

# 町政も問う

## 一般質問 (3月4日)

### 8人が登壇

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行機関に直接問うものです。

**小谷 一也** ..... 10  
• 鶴ヶ丘4、5丁目県営住宅前の町道の安全確保について  
• 鶴ヶ丘県営住宅の建設計画について

**米田 一香** ..... 11  
• 町民の命と健康を守る体制（国内外の新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえて）  
• 指定避難所・福祉避難所の備えと情報共有

**清水 文雄** ..... 12  
• 職員が災害時等に着用する作業服を支給せよ  
• 「パワハラ防止法」=改正労働施策総合推進法が今年6月1日より施行される。町としての取り組みを聞く ほか1問

**土屋 克之** ..... 13  
• 幼児教育・保育の無償化に関する実態調査について  
• 金沢港ライトアップ計画の応援について

**北川 悦子** ..... 14  
• ジェンダー平等への町の取り組み  
• 合葬墓に銘板の取り付けを ほか3問

**磯貝 幸博** ..... 15  
• 地図検索サイト等への情報発信で産業支援を図れ  
• ガバメントクラウドファンディングについて

**西尾 雄次** ..... 16  
• 学童保育施設の安全確保体制づくりを急げ  
• 新型コロナウイルス感染症に対する町の対応策を問う ほか1問

**夷藤 満** ..... 17  
• 災害時について



ツモ  
2歳2カ月 ♂  
スコティッシュフォールド  
大根布



こたに かずや  
小谷 一也

# 県営住宅前町道の安全確保を

## 町長 様々な検討を重ねていく



歩行者、バス利用者のため歩道が必要

**問** 鶴ヶ丘県営住宅1号棟敷地内において歩道も兼ねた通路の整備は考えなかったのか。

**答** 県と協議したが敷地が狭くなり困難との回答。

**問** 県発注の工事は地元の県議会議員に相談して、住民の安全・安心確保を。

**答** 必要に応じて地元県議会議員のご協力もいた

だき、県と協議を進める。  
**問** 歩行者の安全確保のために、県営住宅の建築にあわせて、側溝の布設替え、路側帯の拡幅・カラー舗装を考えなかったのか。

**答** 今後、歩行者の安全確保を図るためにも、蓋つき側溝への更新、路側帯のカラー舗装など、様々な検討を重ねていく。

様々な検討を重ねていく。

### 公営住宅の計画

**問** 27戸を有する鶴ヶ丘県営住宅1号棟が現在建築中であり、4月中に入居予定だが、鶴ヶ丘5丁目県営住宅の全ての完成はいつか。

また、白帆台地区の県営住宅、町営住宅建設の現状はどうか。

鶴ヶ丘4丁目12号棟から16号棟跡地の利用は、地元住民のために、地元住民の思いを優先して考えてほしい。

**答** 鶴ヶ丘5丁目県営住宅は全体で計4棟120戸が建設され、令和2年度12戸着工、全てが完成するのは令和7年度。

白帆台県営住宅15棟30戸が令和2年秋完成。

町営住宅5棟10戸は令和2年度完成、5棟11戸は令和4年度完成。

県営住宅鶴ヶ丘4丁目跡地の利用は、地元住民、議会の意見を聞き、決定する。



4月から入居が始まりました



ウツチー



よねだ 米田 かず 一香

# 新型コロナウイルスから町民を守る方針は 国の方針や要請を踏まえた対応 町長

## 一般質問



感染症対策の主役は町民「手洗い（手指消毒）・うがい」

**問** ※新型コロナウイルス感染症に関連する町民の命と健康を守る方針は。

**答** 役場全部局で検討を重ね、国の方針や要請を踏まえた対応をしてきた。小中学校の休校と学童保育クラブでの臨時受け入れ措置、内灘駅や道の駅などに消毒液を設置した。また、町内全戸にチラシを配布し、町民に改めて予防対策をお願いした。

感染拡大を最小限に抑えるためには、町民一人一人のご協力が必須と考えている。

**問** 町内で感染が発生した場合の対応は。

**答** 事態が刻々と変化し、町で感染者が確認される可能性も否めないが、国や県と連携し、消毒や隔離等の措置を含め、迅速かつ冷静に対応する。

### 指定避難所・福祉避難所

**問** 町の指定避難所、福祉避難所で防災倉庫がないところは。

**答** 指定避難所9カ所と指定福祉避難所4カ所。

**問** 各自主防災組織の防災倉庫は公民館にあるが、広域的に災害が発生した際には、自主防災組織で複数の指定避難所を運営することが考えられる。必要な防災資機材をあら



少年の家（指定避難所）での防災訓練

はじめ分散し、指定避難所ごとに備えを充足させるべきだ。

備蓄管理場所が施設内に確保できない場合など、それぞれの指定避難所の状況に応じ、防災倉庫設置に対し後押しを。

**答** 各自主防災組織では引き続き、防災資機材の保管、管理を公民館で行なっていたいただきたいと考えている。

※新型コロナウイルス (COVID-19)

2019年12月に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスで、武漢市を中心に大規模な流行が認められ、日本における患者数も増加し、世界的な感染の拡大が報告されている。

日本では、2020年1月15日に神奈川県で新型コロナウイルスに感染した肺炎患者が国内で初めて確認され、石川県では2月21日にPCR検査陽性の患者が初めて確認された。

# 災害時に町職員を識別できる作業服を支給せよ

## 総務部長 今後、貸与等を検討したい



しみず ふみお  
清水 文雄

**問** 災害時の町職員の役割は重要だ。防災訓練時に、住民から職員と避難者の識別が困難との声がある。災害時に住民から町職員が識別できるように、作業服一式を支給し、職員が先頭に立って町民の命と財産を守っていくことが重要だ。

職員がその任務と役割を自覚し緊張感を持ち、職員としてのモチベーションも向上するのは。



白帆台小学校での町総合防災訓練 バケツリレーの様子

**答** 町では平成18年より、行財政改革の一つとして被服の貸与を廃止している。

訓練時、職員は「内灘町」と入ったビブス・腕章、町章付きヘルメットを着用するなど、町民の方に職員であることを分かりやすくしている。ただ、職員の中には作業服を持たない職員もいるため今後、作業服の貸与をどうするか検討したい。

### パワハラ防止の取り組み

**問** パワハラ防止法（改正労働施策総合推進法）は、令和元年6月5日に公布され、令和2年6月1日施行される。パワハラ防止法施行に伴い、町としてどんな取り組みをするのか。

**答** 未然防止策として、今後もストレスチェックの活用によりパワハラの早期探知に向け取り組む。また、従来の組織外研修

に加え、令和2年度には組織内研修としてハラスメント研修を行ない、職員一人一人のパワハラについての意識を高め、職場全体の課題として取り組める環境を整えたい。

更に、業務過多や人員不足は、精神的な余裕のなさやコミュニケーション不足を生み、パワハラ発生の温床となることから、業務量に応じた人員の配置に努めたい。

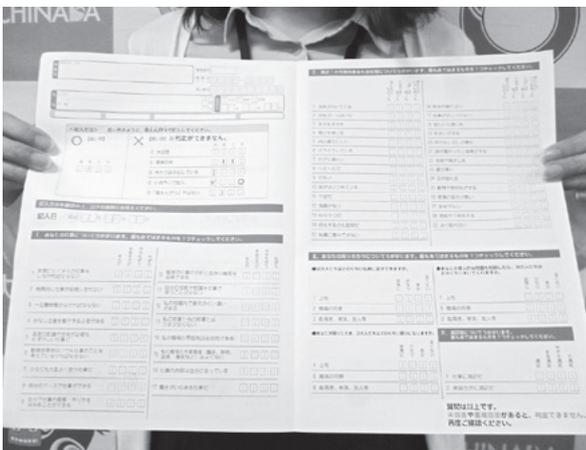
### その他の質問

**問** ※財政調整基金残高が減少し、町財政は厳しい。町民のための徹底した行財政改革の断行が必要だ。

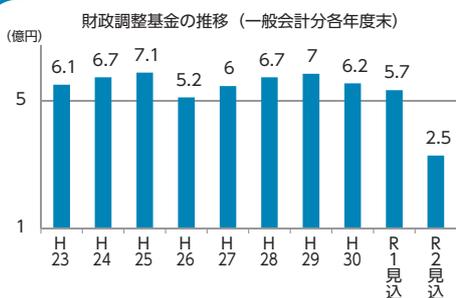
**答** 限られた財源の中で選択と集中により、効率的な財政運営を実施する。

### ※財政調整基金

自治体が積み立てや取り崩しをすることで財源を調整し、計画的な財政運営を行なうための貯金。



年1回のストレスチェック





つちや かつゆき  
土屋 克之

# 幼児教育・保育の無償化に対する評価は 高く評価する 町長

## 一般質問



鶴が丘保育園の運動会

**問** 幼児教育・保育の無償化に対する評価、意見を聞く。また、無償化後、行政の事務負担は、変化したか。

**答** 町独自で同時に実施した副食費の無償化についても、多くの保護者から高く評価する声をいただいております。極めて有効な子育て支援策であると考えています。また、これら無償化の実施による幼

稚園及び保育園の事務負担は、制度開始前の保護者への周知など様々な事務が生じたものの、新制度開始後は、開始前に比べ、事務量に大きな変化はなかったことを確認している。

**問** ※3歳児格差の問題をどう考えるか。

**答** 現行法令にのっとり、適切に事務を行なう。

**問** 千鳥台公民館の海側に、林帯に沿って道路が  
**答** 事業費は約2億4000万円、その財源内訳は、県起債1億3000万円、雑入9600万円、一般財源1400万円。

**問** 金沢港では、ターミナル施設の外観や周辺をライトアップするそうだが、その事業費や財源が、分からないか。

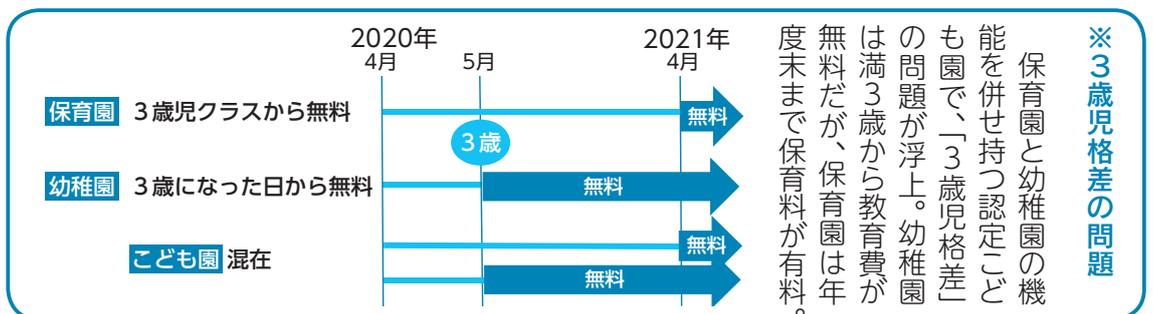
### 金沢港ライトアップ応援

ある。金沢港のライトアップの応援として、その道路の電柱上段にライトアップ用の照明を設置してはどうか。併せて、それら電柱周辺の倒木などの整理も提案する。

**答** 照明設置は、畑地への影響も懸念されるため、考えてない。また、倒木処理などは、地元町会とも連携し、対応に努めていく。



同地点から撮影 海側・千鳥台公民館側



# 男女平等の取り組みは

## 町長 人事は個性と能力に応じた配置



きたがわ えつこ  
北川 悦子

**問** 町職員の男女比率等現状を問う。

**答** 正規一般職197名で男性56%、女性44%。職種別では、一般事務は男性59.5%、女性40.5%。消防士は男性94%、女性6%。保育士は男性4%、女性96%。保健師は男性11%、女性89%。部課長30名で男性87%、女性13%。管理職62名で男性66%、



男女平等の現状（庁舎1F）

**問** 男女平等の取り組みを問う。

**答** 町では、男女共同参画まちづくり条例の理念に沿った社会づくりを推進しており、町の人事も性別にとらわれず個性と能力に応じた適材適所の配置に努めている。

女性34%。  
非常勤嘱託職員102名で男性11%、女性89%。

### 合葬墓の銘板

**問** ※合葬墓の申込数と納骨が終わった数を問う。

**答** 平成28年4月から令和2年2月末までの累計で申込数は納骨室94体、埋蔵室では306体。使用数は納骨室48体、埋蔵室78体となっている。

**問** 墓参りに行ったとき、名前を記した物が欲しいという声がある。津幡町の合葬墓は希望で黒御影

石で氏名、没年月日を刻字した名札を掲示できる。使用料はかかるが町でも検討せよ。

**答** 「墓参りのときに故人が埋葬されているのかわからない」「名前がないのは寂しい」という声は承知している。

近隣には、希望者に対して銘板を設置している合葬墓もあり、今後、参考にして検討したい。



合葬墓の収容数は納骨室322体・埋蔵室1000体

### その他の質問

**問** 小学校で悪臭がするプールの更衣室を快適にせよ。

**答** 小まめな清掃で衛生管理の徹底を図る。改修の予定は考えていない。

**問** 白帆台、千鳥台等、風の強いバス停にフードの設置をせよ。

**答** スペースの確保や管理等課題がある。利用状況、環境等踏まえ検討。

**問** 町にある平和都市宣言の塔が傷み補修が必要。

**答** 町内の施設看板の改修整備を計画しており、その中で改修したい。



いそがい 磯貝 ゆきひろ 幸博

# 検索サイトを積極活用せよ

## 情報発信を積極的に進める 町長

### 一般質問



地域おこし協力隊・きんちゃん

**問** インターネットには旅行や飲食など、無料登録可能な検索サイトが数多くあるが、町の情報を積極的に発信し、交流人口を増やしていかなければならない。

**答** 多くの旅行者は、インターネットを利用して旅先の情報を得ていると認識している。

町観光振興室や、地域おこし協力隊員が、新たな情報を各種サイトに更新し、写真を追加するなどの作業を行なっている。

交流人口の拡大に向け、観光資源や文化・スポーツ施設などの情報を、インターネット上に積極的に発信していきたい。

**問** ふるさと納税制度を活用した※GCFは、自治体が企画した事業に寄附金を募る仕組み。輪島市や加賀市の例にみられるように、市町の企画を全国にPRでき、事業開始前から顧客やファンを作ることも可能だ。マーケティングもでき、寄附者が自分ごととしてまちづくりに関心を持つなど多様な効果があるが導入の考えはあるか。

### ふるさと納税

**答** GCFでは具体的な事業企画の実現に必要な財源を集めることができ、企画に共感した寄附者が内灘町に関心を持ち続けることで、町の関係人口の拡大にもつながる。

しかし、企画の設定は、実現可能かつ多くの寄附者から共感を得られる魅力的なものではなければならない。

今後、先進自治体の事例など調査研究していく。



役場にも「ふるさと納税」の窓口があります

**※GCF**

ガバメント・クラウド・ファンディングは、株式会社トラストバンクの登録商標。自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的に企画化し、その企画に共感した方から寄附を募る仕組み。具体的なプロジェクトの実現に必要な財源を集めることができる。

**輪島市の例**

「総輪島塗りのキリコ製作プロジェクト」という企画で、1000万円の目標金額を設定し、返礼品には加能ガニや能登牛を準備、60日間で1057万5000円を集めた。



にしお ゆうじ  
西尾 雄次

# 学童保育に統括職員の設置を

## 町民福祉部長 新年度にポスト設置で安全確保

**問** 本町の6カ所の学童保育施設には310名の学童が通っている。しかし、そこには緊急時に職員を統括して事態に対処する責任者が配置されていない。

**答** 学童保育クラブには、現在、業務を統括管理するポストを設けていないが、放課後児童支援員を中心に、職員一丸となって児童の安全を確保している。

この体制では、子供の安全と命を守ることは難しい。一刻も早くこの事態を解消するため職員を指揮命令する権限と責任を持った職員を配置すべきだ。

しかし、現場の指揮命令系統を設けることは意義深いことなので来年度から各クラブに現場の業務を統括するポストを設け、児童の安全を確保したい。



白帆台の学童保育クラブ



西荒屋小学校の入学式

### 新型コロナウイルス関係

**問** 小中学校を3月2日から一斉休校にしたが県内の自治体では金沢市や輪島市、穴水町等での対応は違った。町の対応策決定の経緯を問う。

**答** 町教育委員会では安倍総理大臣、文科省から学校臨時休業要請を受け、緊急に校長会を開いた。町ではこの校長会の協議を受けて会議を開き、3月2日午後からの小中学校臨時休校の措置を決めた。この決定を下すまでには民意を入れる時間的余裕がなかった。総理の覚悟を決めた要請に民意を入れて結論を出せばよいというのは違うと思う。

また、これは**※地教法**法の規定の「子どもたちが危険な状態に陥るおそれがあるとき」に町長と教育委員が教育総合会議を開く事態であるから教育委員という民意を反映すべきでなかったのか。

### その他の質問

**問** 会計年度任用職員制度への移行では、責任ある職務を担っている嘱託職員の処遇を改善せよ。

**答** 制度移行では正規職員給料表を基に職務内容や資格の有無などを勘案して処遇改善を図った。

### ※地教法の規定

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4。



いとう 満  
夷藤

# 指定避難所の備蓄は 拠点を中心に考えている

総務課長

## 一般質問



総合公園防災倉庫（海族船サンセット号）

**問** 学校と公民館を除く指定避難所には災害時の備品に何を備えているか。

**答** 鍋、ポリ容器、簡易トイレなどの防災資機材とアルファ米などを備蓄倉庫、役場防災倉庫、総合公園防災倉庫に備蓄している。

**答** 防災資機材管理は拠点となる役場や防災センターを中心に考えている。

**問** 指定避難所開設時の職員配置は。パートや嘱託職員も配置されるのか。

**答** 町避難所運営マニュアルに基づき、基本的に2名以上。パートや嘱託職員の配置は災害の規模、避難所の状況等に応じて随時配置している。

**問** 学校の先生と災害時の協力体制はどうなっているか。指揮系統が町職員と先生の2つだと児童も町民も困惑する。町の防災訓練に先生も参加いただき、災害時対応を共通認識することが大切だ。

**答** 町では学校長や教育委員会と協議し、災害時の学校施設利用計画を策定している。学校長は主に児童生徒の安否確認と



鶴ヶ丘小学校（町総合防災訓練）

学習場所を確保。町は避難所開設、避難者のスペース確保、避難所運営委員会を設置。指揮系統は明確に区分している。今後も学校と綿密に協力し、防災力向上に努める。

**問** 新年度配布予定の防災マップは有識者や町会の意見を生かしているか。

**答** 有識者が作成に参加する予定はない。



ナデイ

突撃!

# 街かどインタビュー

今回は、内灘町の地域おこし協力隊第1号として活動する金子辰善さんにお伺いしました。



内灘に恋しました

◆地域おこし協力隊のみんなを知りたい！まず、生年月日と故郷を教えてください。

○1994年6月12日生まれ、福井県坂井市丸岡町出身です。丸岡城の城下町で育ちました。

◆内灘町を選んだ理由は？

○総合公園展望台からの景色に一目惚れしたことが一番の理由です。河北潟白山、立山、振り返れば日本海。こんな自然の宝庫が金沢のすぐ隣にあることを多くの人に知ってもらいたい。そう思ってこの町を選びました。

◆地域おこし協力隊になって半年余りが経ちますが、町には慣れましたか？

○良い意味で慣れないですね。町内の行事や飲食店観光スポットや人に出会うことで日々新しい刺激

をもらっているんです。僕は内灘の魅力をもっと知りたいと思っています。

◆町の情報発信を沢山していますが、気に入っている場所や内容がありますか？

○先ほどの総合公園展望台はもちろん、内灘海岸も好きです。一時期は、ほぼ毎日通って海の様子をSNSに投稿していました。波が激しく打ちつける日もあれば、穏やかな日もある。風が強い日は砂が舞い上がって幻想的な情景になるんです。

◆最後に、町民の皆様へのメッセージをお願いします。

○昨年度は各地区の祭礼や

行事に快く迎え入れてくださりありがとうございました。新型コロナウイルスの影響で大変な状況ではありますが、ともに乗り越えていきましょ！

◆ありがとうございました。



鶴ヶ丘神社秋季祭礼でのお神輿担ぎ

インタビュー 小谷一也

4月1日の人事異動により田中義勝都市整備部長が議会議務局長となりました。



よろしくお願ひします。

今回の編集作業は、新型コロナウイルスの影響で終始、マスクを着用し、人と人との間隔を空けての作業でした。

普段の生活に戻るまでには、いつまで待てばよいのでしょうか。現代はIT技術の進歩により、生活は格段に便利になり、すぐ答えが出る、待たなくてよい時代。だから、余計に辛く感じます。

しかし、約9年前、東日本大震災で被災者は、食糧や衣服などの救援物資が届いた時も、略奪や盗みなどを起こさずに律儀に一列に整列し、順番を待ちました。海外で、その光景が賞賛されたことは、記憶に新しいです。

今できることは、春は必ず来ると、東日本大震災など数々の国難を乗り越えてきた私たち日本人の「待つ力」を信じることです。

〔土屋 克之〕

## 広報対策特別委員会

- 委員長 土屋 克之
- 副委員長 米田 一香
- 委員 恩道 正博
- 委員 小谷 一也
- 委員 西尾 雄次

## 傍聴中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議・委員会の一般傍聴を中止いたします。なお、一般質問の様子は、ケーブルテレビでもご覧になることができます。

議会議務局 TEL286-6715

自分のため、家族のため、みんなのため…  
コロナに打ち勝ちましょう

感染症予防の基本は

① 手洗いの徹底

② 咳エチケットの実行

